



アロマテラピー
アドバイザー
ふとん屋あや
の眠りのメモ
TEL 3801-4725

空気が乾燥していた日々も小休止。まとまった雨が降りました。皆さんいかがお過ごしですか。花粉で困っている方には雨の日は、ほっと一休みできますね。お布団のお手入れが一番経済的で簡単な方法は布団干しです。けれど、布団を干すのに最適の晴れた日は花粉が多く飛散する日でもあります。

しかし、メンテナンスをしないとカビの発生やダニの増加などの心配もあります。布団乾燥機も有効な手段ですが、無い場合は室内で布団干し用のスタンドやイスを利用して日光（紫外線）の当たる窓際に布団を掛けておけば、布団表面の雑菌の繁殖や湿気を抑え、ある程度は衛生的に保つことができます。乾燥後は、掃除機で吸引すれば、更に効果的です。

しかし、それだけでは花粉やそれ以外のアレルゲン物質、汚れ、臭いなどを落とすことは出来ません。定期的に布団の丸洗いをすることをおススメします。実はこの季節、当店でお電話が増えるのがふとんの丸洗いなんです。

ぜひ一度お試しください

荒川区南千住8-12-5 ぽうと東館1階
健康は良い眠りから

ふとんの店おかもと89

営業時間 朝10時から夜7時 水曜定休



岡田生花店
ベルポート汐入店
営業10~19時
水曜定休
TEL・Fax 3802-8716

3月に入り卒業・卒業の季節になりました。それぞれの思いを胸に次のステップへと進んで行くキラキラした瞳がとても素敵ですね。それと同時に花粉症で目が潤んでいる方も多いと思います。今年も多く飛んでいるのでしょうか？

今月は卒業や送別のお別れのお花についてお話ししたいと思います。

3月は送別の時期です。小さい子供さんへの花束ならスイートピーやチューリップ・ガーベラなど、小学生・中学生・高校生なら300円から500円くらいの小さな花束がお勧めです。

大学生や大人の方には、長めの季節の花束がおすすです。かごに入ったアレンジメントもいいですが、この場合はやはり花束の方が見栄えも良くお花も花束の方が多く入りやすいです。

お花を贈る日は事前に分かっているのので、予約をお勧めします。予約なしでも、花束やアレンジメントは作ってもらえますが、数が多いと時間が掛かりますし同じお花がなくなってしまうたりして同じ花束が出来ないこともあります。日にちと数、予算と色などを事前に花屋さんに伝えて予約しましょう。数が多い場合は配達してもらえますので、早めに相談しましょう。

花束が、素敵な思い出の一部になれるといいですね。

今月の定休日は6・27日です。13、20日はお彼岸の為、営業いたします。

☆南千住警察署よりお知らせ

還付金詐欺の電話が急増中

「累積医療費の還付金があり、以前書類を送っている。締切が過ぎて返るのに返信がない。」

最近、ほぼ毎日、区役所の職員を騙った還付金詐欺の電話が荒川区内にかかっています。

犯人はあの手この手でATMに行くように言いますが、区役所が還付金の手続きでATMに行くように指示することは絶対ありませんし、ATMで還付金の手続きはできません。

防災無線で男性の声が聞こえたら

特殊詐欺の電話が入電中!!

荒川区では、区内に詐欺電話がかかってくると、防災無線を利用して注意喚起をしています。男性の声で

「こちらは、荒川区生活安全課です・・・」と放送が流れたら、今まさにご近所に詐欺電話がかかっています。

あなたの家にも詐欺の電話がかかってくるかもしれません。不審な電話や犯人らしき人を見たら迷わず通報して下さい。

家の窓の施錠は忘れずに!!

ちよっとゴミ出しに行く間、買い物に出かける間、ベランダの窓や台所の小窓に鍵をかけずに出かけていませんか？

泥棒はいつ、どこから入るかわかりません。被害に遭わないように、日頃から必ず施錠しましょう。

また、荒川区では区内の販売店や設備業者を利用して、防犯対策品の購入や修繕をした場合に補助金を交付しています。詳しくは荒川区生活安全課にお問い合わせください。

南千住警察署 TEL 3805(0)110

荒川消防署からのお知らせ



◎地震に備えて今すぐしよう! 家具類の転倒・落下・移動防止対策! 「家具転倒対策」とは「家具類の転倒・落下・移動防止対策」の略称です。

落す・移動防止対策」の略称です。

昨年は、6月に最大震度6弱を記録した大阪府北部地震が、9月には最大震度7を観測した北海道胆振東部地震が発生し、大きな被害をもたらしました。これらの地震では、倒れた家具などによって多くの人が負傷し、亡くなった方もいます。地震はいつやってくるかわかりません。3〜4月は、引越しや模様替えのシーズンです。家具や家電を移動するタイミングにあわせて家具転倒対策を行い地震に備えましょう

◆家具転倒対策の方法

L型金具などを使用し、家具と壁をネジ留めする方法が最も効果が高い方法ですが、壁に穴が開けられない場合には、ネジ留めが不要な対策器具を組み合わせて固定する方法もあります。

また、家具の配置も重要です。通路や出入口付近にはできるだけ家具類を置かないように配置し、家具の向きにも注意が必要です。

詳しい家具転倒対策は東京消防庁ホームページ掲載中の「家具類の転倒・落下・移動防止対策ハンドブック」をご覧ください。ハンドブックの冊子版は荒川消防署でも配布しております。

荒川消防署 TEL (3806) 0119